施工について
施工前に前処理（クリーニング）は必要？

対象物に汚れや付着物がある場合、それらをキレイに除去してからコーティングするようにしてください。

コーティング被膜が一旦硬化すると除去が困難となります。

対象物をクリーニングしてから施工しないと、汚れや付着物をコーティング被膜の中に閉じ込めてしまうことになります。

また、対象物の表面がキレイなら仕上がりや保護性能も向上します。

一意的なソリューション ID: #1128
製作者: aw
最終更新: 2009-11-27 03:19

(c) 2024 shop <shop@aquawing.net> | 2024-05-20 22:27
URL: http://www.aquawing.jp/awfaq/index.php?action=artikel&cat=31&id=129&artlang=ja